[redacted]

[redacted]

[redacted] /[redacted]

[redacted]
[redacted]

Disallowed (default):
[redacted]
[redacted]

Allowed:
[redacted]
[redacted]

[redacted]

[redacted]
[redacted]
[redacted] /[redacted]
[redacted]
[redacted]

Disallowed:
[redacted]
[redacted]

Work to Personal disallowed (default):
[redacted]
[redacted]

Allowed: [redacted]

[redacted]

[redacted]
[redacted]

プロファイル間のアプリ機能

個人用プロファイルのアプリが、仕事用プロファイルのアプリの機能を呼び出せるかどうかを制御します。
これには Android 16以降が必要です。

> この設定は、ポリシーレベルの **App functions** オプション（アプリ管理セクション内）に依存します。App functionsが **Disallowed** に設定されている場合、APIは **Allowed**に設定されたプロファイル間のアプリ機能を拒否します。

個人用プロファイル内の仕事用連絡先

仕事用プロファイルに保存されている連絡先を、個人用プロファイルの連絡先検索や着信時に表示できるかどうかを指定します。

Allowed (default):
仕事用プロファイルの連絡先を個人用プロファイルに表示することを許可します。

Disallowed:
個人用アプリが仕事用プロファイルの連絡先にアクセスしたり、仕事用の連絡先を検索したりすることを禁止します。

Disallowed except system: OEM のデフォルトの電話、メッセージ、連絡先アプリを除き、ほとんどの個人用アプリが仕事用プロファイルの連絡先にアクセスすることを禁止します（Android 14以降）。

「個人用プロファイル内の仕事用連絡先」が構成されている場合、オプションとして **Exempted package name** エントリのリストを定義できます。選択されたモードに応じて、これらの除外設定は個人用アプリに対する許可リストまたはブロックリストとして機能します。

Revision #47
Created 2025-12-17 10:39:39 UTC by Admin
Updated 2026-06-24 09:43:10 UTC by Admin